

りとせ相模大野こども園

子育て支援広場 子育て情報 令和6年10月号

暑さは残っているものの、蝉の声がコオロギなどの虫の声に移り空が高くなって、安心して外遊びが楽しめるようになってきました。9月には、友達と力を合わせて取り組むこと、一緒に作り上げる楽しさを経験しながら運動会を迎えました。当日は、保護者の皆さんのたくさんの声援を受け、日頃の力以上のパワーを発揮してくれました。子どもたちは、達成感から自信を得て、また一回り成長を見せてくれました。

りとせ相模大野こども園では、子育て支援や交流を行いながら、地域の子育て世代の親子と園児が楽しく過ごす機会を提供しています。毎週水曜日・木曜日は園庭開放日となっています。園児たちと一緒に遊んでみませんか。ご利用をお待ちしています。※園庭開放のご利用は園にお問い合わせください。

地域交流〈予定〉	
4月24日(水) 10:00~10:45	一緒に絵本を楽しもう
5月2日(木) 9:50~10:45	こどもの日を楽しもう
6月4日(火) 10:00~10:45	小麦粉粘土であそぼう
7月5日(金) 9:50~10:45	たなばた会
8月3日(土) 14:00~15:00	夏祭り
9月28日(土) お問い合わせください	運動会を楽しもう (学年ごとに時間が異なります)
10月31日(木) お問い合わせください	ハロウィン (学年ごとに時間が異なります)
11月 調整中	お店屋さんごっこ
12月 調整中	クリスマス会
1月 調整中	お正月遊びを楽しもう
2月 調整中	ひな祭り製作を楽しもう
3月 調整中	ひな祭り会

※日程・時間が決まりましたらその都度ご案内いたします。早めに予定を確認したい場合は、園にご連絡ください。

乳幼児期の会話

まだ、自分のしてほしいことや思いを上手に言葉で表現できない小さい人達との会話・・・どうしたら良いのか迷いませんか？そんな時の会話のコツを紹介します。

①表情や動きに関心を向ける。⇒何を見ているのか、何を面白いと感じているのか、何を不快だと感じているのかなどに関心をむけます。小さい人達は、言葉ではなく「表情」や「泣く」ことなどで思いを伝えてくれています。

②表現している思いを受け止める。⇒発信されている思いを「面白いね」「嫌だったね」「嬉しいね」など言葉にして受け止めます。言葉で伝え始めたら、まず、発信された言葉を受け止めます。例えば、「まだ遊ぶ!」と発信されたら・・・「もう帰るよ!」「もうご飯の支度しないと・・・」などの大人の思いを発信する前に「そっか、まだ遊びたいんだね」と発信された言葉を確実に受け止めます。まず、発信された言葉をキャッチしてから大人の思いを伝えましょう。

③もっとよく知ろうとする。⇒発信された言葉を繰り返したり、質問したりして気持ちを受け止め反応をじっくりと待つと、思いを受け止められたことに対してもっと話そうとしてくれます。

相手が小さい人だと、つい、一方的な言葉がけが増えてしまいがちですが、小さい人達を一人の人として尊重することが重要です。

育児相談

子育てをされていて、不安に思うことや誰かに相談してみたいと思う時はありませんか？りとせ相模大野こども園では、育児相談をお受けしています。お気軽にお電話ください。お待ちしております。

〒252-0303

相模原市南区相模大野3-16-18 TEL 042-705-4500